

「美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修」のお知らせ

このたび、国立美術館では、美術館を活用した鑑賞教育のための研修を行うこととなりました。

現在、都道府県教育委員会を通じて、研修参加者を募集中です。(5月31日(水)まで)

この研修は、

①小・中学校教員②美術館学芸員③指導主事を対象に、全国の教員と学芸員が一堂に会し、各地域の鑑賞教育や教育普及事業の実践にあたる人材の育成、各地の学校と美術館の関係活性化を図るために実施されるものです。

日時：平成18年8月7日(月)～8月9日(水)

場所：東京国立近代美術館

内容：別紙1日程表をご覧ください

詳しくは、国立美術館本部研修担当03-3214-2561(代)までお問い合わせください。

平成18年度 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修日程表

(会場：東京国立近代美術館)

第1日目 8月7日(月)		第2日目 8月8日(火)		第3日目 8月9日(水)	
		9:15	受付	9:15	受付
		9:30	講演 文部科学省初等中等教育局 教育課程課教科調査官 奥村 高明	9:30	講演 首都大学東京 システムデザイン学部教授 長田 謙一
		10:30	(休憩)	10:30	(休憩)
		10:40	事例紹介① 「連携を進めるシステム作り」 (美術館と学校の連携について、学芸員と教員双方の視点から実践紹介)	10:40	鑑賞プログラムの発表 (グループごとに作成した鑑賞プログラムについて発表)
		11:20	事例紹介② 「鑑賞プログラムとアクティビティ」 (美術館での鑑賞学習で用いられるツールとプログラムを紹介)	12:10	
		12:00	(休憩)	12:50	閉講式
12:40	受付			13:00	(終了・解散)
13:00	開講式	13:00	事例紹介③ 「学校で活用できる鑑賞用教材」 (美術館訪問の前後に授業で活用できるアートゲームなどの鑑賞用教材を紹介)		
13:10	オリエンテーション				
13:20	講演 文化庁長官 河合隼雄	13:40	事例紹介研究 「各地の実践を振り返って」 (鑑賞教育の教育的意義等について、事例紹介担当講師を交え質疑応答形式により討議)		
14:10	ギャラリートーク見学 (東京国立近代美術館の所蔵作品展示室で、学芸員や教員による複数のギャラリートークを見学)	14:40		(休憩)	
15:00	グループワーク (グループに分かれ、ギャラリートークのあり方等を討議)	15:00	グループワーク (グループに分かれ、実際に鑑賞プログラムを作成)		
17:30	(情報交換会)	17:30	(終了)		

※ 講師等の都合により日程等の一部を変更することがあります。